

<部会の活動> 【教育相談部会】

部会研修 前橋市茂木町の希望舎 (ホープガーデン)を訪ねて

実施日：2014年6月24日(火)

参加者：部会員ほか7人



就職相談と支援の難しさを感じて

当部会の相談内容は不登校、引きこもり、学習支援など多岐にわたっていますが、最近の相談の中で就職支援が必要なケースが増えてきました。

これまでにいろいろなことがあった若者が就職しようとする場合が多いので、ここでまたいろいろな問題が浮かび上がってきます。まず、毎日、フルタイムで要求された仕事をこなすことが大変。文字を書くことや、人と話をするのが苦手という発達の課題を抱えていると思われることもあります。このような若者のためにどんな支援が可能なのか悩んできました。そして企業や若者を支援している組織を訪問して研修することの必要性を感じていました。

そこで今回、前橋市茂木町にあるホープガーデンを訪問し、施設内を見学させていただいてから庭のカフェで田沼所長さんのお話を聞かせていただきました。

ホープガーデン開設1年を振り返る

2013年4月1日、障害者自立支援法に代わって障害者総合支援法が施行されたことからスタートしたホープガーデンの活動は1年を経過しました。障害者就労移行支援事業所と銘打っているこの就労のためのトレーニング内容は

- ◆作業プログラム(古書を回収し、アマゾンでネット販売するために書籍のデータをパソコンに打ち込み、注文に応じて梱包・発送する：デスクワークに就くためにワード、エクセル、パワーポイントで書類作成する：洗車や車内クリーニング：アクセサリなどを作るアート工芸：カフェの運営)

- ◆生活技能プログラム(ビジネスマナーやコミュニケーション能力を高める講座)

- ◆体験プログラム(職場見学や体験実習)

- ◆イベントプログラム(バーベキュー、外出、

クリスマス会など)

が設けられています。利用者の個性や能力、希望に応じてプログラムが組まれます(見学時は、パソコン入力訓練と眼鏡クロス製作作業がおこなわれていました)。

◎活動時間は月～金の9:45～15:30

◎費用はほとんど無料

◎利用者のほとんどが運転免許証を持たないため、無料送迎を実施(笠懸、渋川、前橋)

◎作業工賃は作業収益を作業時間に応じて分配している。だいたい70～80円/時間

◎利用資格は障害者手帳や精神科受診者保険証を持つ人で、旧法に比べると対象が広がりました。そして事業所のプログラムが多彩になった結果、多くの障害者が入所を希望しています。定員は20名ですが、途中で就職していくケースもあるので登録者は40名ほど。この1年間の入所者の障害の種別では精神障害をもつ人が半数以上、身体障害、発達障害がそれに続きます。これまでの支援の谷間を埋める役割を果たしてきたことがよくわかります。

課題

これまでの訓練の結果、7人(事務系5人)が就職を果たしました。発達障害の傾向の強い人はパソコン作業などに慣れると一気にスキルを身に付けることができます。反面、人とのかわりは苦手なことが多いので、安定して働くためにはそのことを理解してもらわなければなりません。同じ障害でも一人一人の程度や気持ちのありようは様々だということを企業を含め社会全体に理解してもらおう努力が必要です。

収穫の多い研修でした

参加者から「世界が広がった」との言葉がもれました。みなの実感です。田沼さん、職員のみなさん、入所者のみなさんに感謝します。

《文責：倉林 順一》